

大垣市近郊の桜名所

お花見スポット！



墨俣一夜城と犀川堤（平成26年4月5日撮影）

①墨俣一夜城・犀川堤 【大垣市墨俣町墨俣】

• 犀川の堤防沿いに、約1000本の樹齢50年を超えるソメイヨシノの桜並木トンネルが2km続いており圧巻です。桜のトンネルを抜けると、豊臣秀吉が一夜にして築城したという逸話から、別名を「一夜城」とも呼ばれる墨俣城があり、城と桜が見事に調和して風情があります。また、夜桜は、またガラリと雰囲気が変わって、ほんぼり灯がともり見ごたえ充分です。堤防にはたくさんの屋台も並び、1日中楽しめるお花見スポットです。



犀川堤の桜並木（平成26年4月5日撮影）

②大垣城 【大垣市郭町】



平成26年4月5日撮影

• 大垣城は、桜が咲くとまさに絵に描いたような美しさがあります。夜の天守閣はライトアップされ、闇夜に浮かび上がる天守閣は、昼間とは違った美しさを見ることができます。園内に、30種約200本のサクラが植えられており、勇壮な天守閣と桜をバックに、戸田氏鉄公の銅像を撮影する花見客が多くみえます。

③船町公園 【大垣市船町】

すいもんがわ
・ 水門川で水運が発達した船町湊は、松尾芭蕉が「奥の細道」の旅を終え、伊勢に向かって船出をした場所です。付近には標識として、江戸時代後半に建てられた住吉燈台が残っている他、水門川沿いに「四季の路」として整備されています。

川の両岸に桜が咲き乱れる中、舟に乗つて桜を愛でる「水の都おおがき舟下り」を楽しめる他、隣接する「奥の細道むすびの地記念館」では、「春の芭蕉祭」が開催され、多くの人が賑わいます。



平成26年3月31日撮影

④大垣市情報工房 【大垣市小野】

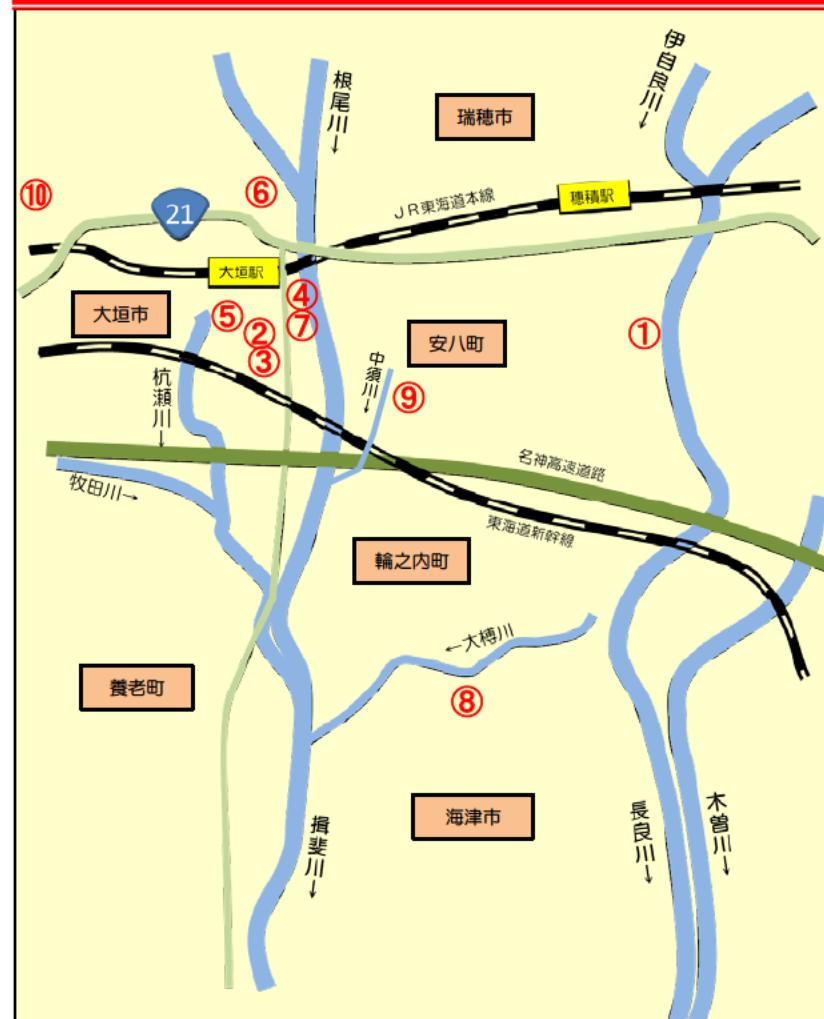
なかのえがわ

・ 大垣市情報工房の横を流れる中之江川の桜並木です。桜の開花時期には桃色の旗とぼんぼりが掲げられ、毎年たくさん的人が散歩にやってきます。桜の下にあるベンチでは、お弁当を広げてお花見ランチを楽しむ人の姿も見られます。



平成26年3月31日撮影

管内の主なお花見桜MAP



⑤杭瀬川堤 【大垣市若森町】

くいせがわ
・ 杭瀬川堤の約3Kmに渡る桜並木は、昭和12年頃に植えられ『忠魂の桜』として知られています。



平成26年4月1日撮影

①墨俣一夜城・犀川堤（大垣市）

②大垣城（大垣市）

③船町公園（大垣市）

④大垣市情報工房（大垣市）

⑤杭瀬川堤（大垣市）

⑥曾根堤（大垣市）

⑦揖斐川第二出張所（大垣市）

⑧大榑川（海津市）

⑨中須川（安八町）

⑩相川（垂井町）

⑥曾根堤の桜並木 【大垣市北方町】

- 「菖蒲」^{ばしょう}の花で有名な曾根城公園のすぐ横に位置する「曾根堤」の桜並木です。堤防の両側に何重にも重なって植えられた桜が、まるで堤防全体を薄紅色に染めているかのように見え感動します。



平成26年4月2日撮影



⑦揖斐川第二出張所 【大垣市三本木】

- 昭和26年に本所をこの地に構え、以降、敷地に植えられた桜の木は、長年、来庁者や揖斐川堤防を往来する人々の目を楽しませてきました。



平成26年4月1日撮影

⑨大榑川桜並木 【海津市平田町】



平成26年4月1日撮影

- 長良川と揖斐川を結ぶ
大榑川の輪中堤防に、約
1,000本の桜並木が続い
ています。すぐ横の平田
公園とも桜並木がつなが
っているため、公園で遊
びながら桜を楽しむこと
ができます。



⑧中須川千本桜 【安八町中須】

- 安八町の中心を流れる中須川の両岸には、約1,000本の桜（ソメイヨシノ）が延長3kmにわたって植えられており、「中須川千本桜」と呼ばれています。



平成26年4月5日撮影

⑩相川水辺公園 【垂井町垂井】

- 垂井町の春の風物詩
と言えば、相川水辺公
園一帯で行われる「鯉
のぼり一斎遊泳」です。

伊吹山を背景にして、
約350匹の鯉のぼり
が泳ぐ姿は圧巻です。

堤防沿いの約200
本のソメイヨシと鯉の
ぼりの共演を楽しむこ
とが出来ます。



平成26年4月5日撮影